内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査（ERCP）を受けられる患者様へ　No.1

担　当　医：

令和　年　月　日　　患者様氏名：　　受持ち看護師：

月　日		／	／	／
経　過（病日等）	外来	入院　手術前日	手術当日　治療前	手術当日　治療後
達成目標	◇検査・治療内容が理解できる ◇心身共に安定した状態で検査を受けることができる			◇ERCP後、腹痛や吐き気がない ◇合併症の症状がない
治療・薬剤 （点滴・内服） ・処置	服用している薬を確認します 抗凝固剤を内服中の方は中止が必要な場合があります	持参薬があれば看護師にお渡しください。お薬を一部変更する場合があります	＊ 右手に点滴をします ＊ 検査台に横たわった後、鎮痛・鎮静剤の注射をします ＊ 検査はうつぶせで行います ＊ 中止してない薬は朝・昼まで飲みます	＊ 点滴が続きます ＊ 術後2時間し飲水が許可となると中止していない内服薬は服薬することができるようになります
検査			＊ 手術は午後です ＊ 点滴した状態で1階内視鏡室へストレッチャーで移動します	＊ ストレッチャーで看護師が迎えに参ります
活動・安静度	制限はありません	制限はありません	＊ 手術に呼ばれる前に貴金属・義歯・時計・眼鏡などは外し、化粧はしないで下さい	＊ 手術終了の２時間後までベッド上安静です。その後、歩行可能ですがふらつく可能性があるので必ず看護師を呼んで下さい
食事 水分	制限はありません	２１時以降は絶食です ※ただし、水かお茶は飲んでもかまいません	１４時以降 水やお茶も飲めません	絶食です 手術終了の２時間後、許可が出たら水・お茶が飲めるようになります （最初の一口目は看護師が見守ります）
清潔		シャワーできます	シャワーできます	
排泄		制限はありません	制限はありません	初回のトイレの際には 看護師を呼んで下さい
患者様・ ご家族への説明 服薬指導	入退院センターで入院説明をします	＊ 看護師により手術前後の処置や安静について説明があります ＊ 名前が確認できるようにネームバンドをつけます ＊ 薬の効果や内服の仕方について薬剤師より説明があります ＊ 栄養指導の日程を調整します		

※　診療内容は現時点で考えられるもので、今後治療を進めていくことで変更が生じる場合があります。その場合は再度ご説明いたします。

砂川市立病院　消化器内科科　2025/09作成　014-0012　ERCP（7泊8日）

内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査（ERCP）を受けられる患者様へ　No.2

月　日	／	／	／
経　過（病日等）	術後１日目	術後２日目～５日目	退院
達成目標	◇症状出現時には知らせることができる	◇症状出現時には知らせることができる	◇症状出現時には知らせることができる
治療・薬剤（点滴・内服）・処置	＊ 内服薬の中止を指示されている場合は、再開日を確認してください	＊ 持参薬又は処方されている内服薬を継続して服用します	＊ 持参薬又は処方されている内服薬を継続して服用します
検査	血液検査・レントゲン撮影があります		
活動・安静度	病棟内歩行可	院内歩行可 （ただし看護師確認後からになります）	院内歩行可 （ただし看護師確認後からになります）
食事 水分	採血・レントゲンの結果で朝食（遅食）から摂取することができます	脂質制限食が出ます	脂質制限食が出ます
清潔	シャワーできます	シャワーできます	シャワーできます
排泄	制限はありません	制限はありません	制限はありません
患者様・ご家族への説明 服薬指導	栄養指導が予定されています （変更なければ）		退院後も次回受診の主治医に確認するまでは脂質40g制限で食事を続けて下さい

※入院期間については、現時点で予想されるものです

砂川市立病院　消化器内科科　2025/09作成　014-0012　ERCP（7泊8日）